

平成 27 年 7 月 30 日

(一社) 横浜市商店街総連合会加盟商店会 会長各位

横浜市都市整備局地域まちづくり部

景観調整課長 飯島 悅郎

屋外広告物（看板）に関する安全の確保のお願いとまち歩きのご紹介

大暑の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

また、日頃より、横浜市の屋外広告物行政にご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、表記の件につきましては、去る 7 月 21 日に開催されました区商連会長会議の場において、説明をさせていただき、貴会会員の皆様へも送付する旨、ご了解をいただいております。

お忙しい中恐縮ですが、資料につきまして、会員の皆さんに周知していただきますようお願い申し上げます。

問い合わせ先

屋外広告物担当：岩松・竹田・浅井

電話：045-671-2648

e-mail : tb-okugai@city.yokohama.jp

都市整備局地域まちづくり部
景観調整課長 飯島 悅郎

屋外広告物（看板）に関するお願いとまち歩きのご紹介

1 札幌市の看板落下事故を受けた安全点検について

- ・今年の2月15日に札幌市で、ビルの袖看板の一部が落下し通行人が重傷を負う人身事故発生しました。
- ・歩行者や来街者の安全を確保するため、商店街のみなさまにお店の看板やアーチ（ゲート）などの定期的な点検を行っていただくようお願いします。

2 看板をテーマとしたまち歩きについて

- ・昨年11月に中区元町商店街で看板を見てまわるまち歩きを商店主、屋外広告業団体及び横浜市の三者で行いました。
- ・まち歩き後、ディスカッションを行い、元町の看板の良い点や懸念点、その他に元町のまちづくりについても話が及び、改めて広告の重要性や安全性などについて、参加者全員が認識をしました。
- ・屋外広告物（看板）に関するご意見、ご質問などございましたら、お気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先

屋外広告物担当：岩松・竹田・浅井
電話：045-671-2648
e-mail : tb-okugai@city.yokohama.jp

広告板落下事故の概要

発生日時：平成27年2月15日 13時55分ごろ

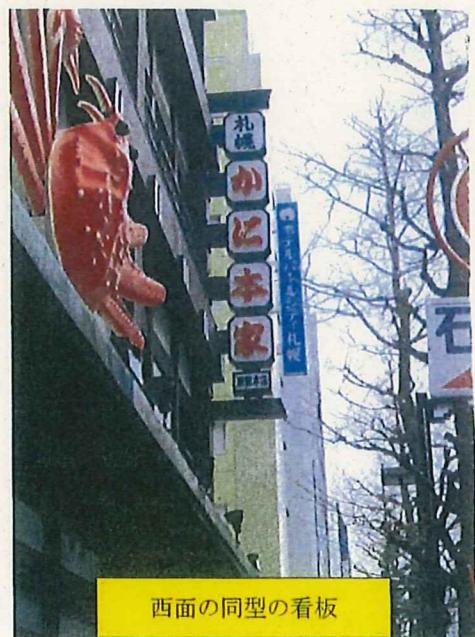
発生場所：北海道札幌市中央区北三条西2丁目飲食店ビル

被 害 者：重症1名

事故概要：ビルの外壁に緊結された看板の一部が落下し、当該建物に接する歩道を通行していた歩行者の頭部に当たった。

落下した看板は縦約30cm、横約150cm、奥行約30cmの金属製で、約15mの高さに設置されていた。

原 因：看板を外壁に緊結する部分が腐食したことにより強度が低下し、事故当時吹いていた強風の影響により落下した可能性が考えられる。



看板をテーマとした元町まち歩き

1 趣旨

元町は、看板（サイン）を含む優れた街並みコントロールで全国的に有名です。その元町で、地域の方々、屋外広告業界、行政関係者が合同で、サインに焦点を当てたまち歩きと意見交換を行い、まちづくりのルールや看板の果たす役割の重要性、今後に向けた課題等を確認し、更なるまちづくりの推進に役立てることを目指しました。

2 日時

平成 26 年 11 月 26 日（水） 午前 10 時～12 時 まち歩きした後にグループディスカッション

3 参加者

地 元：元町まちづくり協議会及び関係者

業界団体：横浜市屋外広告美術協同組合、一般社団法人神奈川県広告美術協会

行 政：横浜市（都市整備局 景観調整課、都心再生課）及び関係者 合計 23 名

4 グループ・ディスカッションでの主な意見

- 屋外広告物を含む魅力あるまちづくりの模範例である元町の取組の現状と課題を関係者間で確認・共有することができ、商店街のことについて話し合うきっかけとしてやって良かった。
- 屋外広告業界から多数の参加を得てまち歩きを実施できたことは画期的で、まちづくりにおける屋外広告物の役割やルールの重要性に対する業界関係者の意識が高まったことは意義が大きかった。

5 当日の様子

